

住民要望とおる

駅伝

ジョギング

凧揚げ

まつり

復活

9月定例会の
あらまし

9月定例会は、1日に招
集され、30日までの30日間
の会期で開かれました。

報告案件1件、任期満了
にともなう教育委員の任命
をはじめ人事案件2件、諮
問1件、国民健康保険条例
の一部改正など6件、補正
予算8件、20年度決算認定
10会計の議案が上程され、
可決認定しました。
その他、陳情1件を審議
し採択しました。
議員提出議案1件が提案
され、可決しました。
一般質問は、6人が当面
する町政の問題をただし
ました。



一般会計補正予算

4億9234万円追加

町税1億6600万円と
国の経済危機対策臨時交付
金2961万円、都市交通
システム整備事業費補助金
8500万円などと、拡充
子育て応援特別手当交付金
を含む国庫補助金を追加補
正した。

(反対2賛成13で可決)

駅伝・凧揚げまつり

当初予算は、税収の大幅
な減少で行事などをカット
したが、863万円住民要
望で復活。

Q 凧揚げまつりの内容は、
A これまでの大会と同じ
だが、前夜祭は見送る。

Q 駅伝のコースは。

A 昨年と同じ、10・89キ
ロを走る。

Q 費用が高くなっている
理由は。

A 警察と協議し、安全面
で配慮する所があり、警
備員の配置を強化するた
め委託料が高くなった。

こうた凧揚げまつり

(仮称) 相見駅周辺

駐車場用地取得

5000台の駐車場を整備するため、1億4278万円。

Q 取得面積と地目、㎡あたりの単価は。

A 2.2haで現在は農地である。㎡あたり1万2000円と1万4300円がある。当初予算の1億4400万円とあわせて総額2億4678万円の買収金額になる。

Q 財源はどうするのか。

A まちづくり交付金と一般財源をあてる。

住宅太陽光発電システム補助

設置希望が予想以上で25件分の600万円を追加。

Q 当初の申し込み状況と増額の見込みは。

A 当初予算の600万円は29件で、5月中旬で終わった。今回も25基予定している。

Q 受け付け方法は。

A ホームページで告知し10月5日から受け付け開始する。

女性特有がん検診

特定の年齢の女性に対し、子宮頸がんや乳がんの検診費用が無料となる。無料クーポン券を送付し、がんの早期発見と健康保持の増進を図る。850万円。

Q いつから実施するのか。

A 平成21年4月から平成22年3月31日まで。すでに受けた人は負担金を返金する。

Q 特定の年齢とは。

A 子宮頸がんは20歳から40歳まで、乳がんは40歳から60歳まで、それぞれ5歳ごとの節目で、2607人が対象である。

その他の追加予算

● 防犯灯設置 (56基) 100万円

● 商工業振興資金補助 1000万円

● 緊急雇用対策費 880万円

● 生活道路整備 2000万円

● 電子黒板配置(全小中学校) 630万円

● 深溝松平家御廟所調査費 815万円

特別会計補正予算

● 国民健康保険特別会計 239万円



ママにおんぶ

● 老人保険特別会計 481万円

● 後期高齢者医療特別会計 226万円

● 介護保険特別会計 2778万円

● 幸田駅前土地区画整理事業特別会計 1億4100万円

● 農業集落排水事業特別会計 100万円

出産育児一時金を引き上げ

国民健康保険条例の改正で、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に、出産したときに限り42万円支給する。

Q 経過後も継続と引き上げの考えはあるか。

A 妊婦の負担のあり方を見直す方向なので見守りたい。

Q 支払い方法が変わるかどうか。

A 直接払い方式で、医療機関で選択できるようにした。(全員賛成で可決)

職員の定数を適正配置

職員定数条例の改正で、教育委員会事務局32人を28人に減員し、消防本部及び消防署46人を50人に増員。全体の職員定数は増減なしで適正配置する。(全員賛成で可決)

職員の勤務時間を短縮

職員の1週間当たりの勤務時間を40時間から38時間45分に改める。

1日の勤務時間は8時間から、15分短縮し7時間45分になる。(全員賛成で可決)

教育長に

内田氏再任



平成21年10月4日に、任期満了をむかえた内田浩氏(62歳)が、幸田町臨時教育委員会で再任されました。

人事案件

● 固定資産評価審査委員 原田 隆氏(桜坂区) (全員賛成で同意)

● 教育委員会委員 内田 浩氏(荻区) (全員賛成で同意)

● 人権擁護委員 平野 郁孝氏(鷺田区) 再任 任期3年

● 山田 和代氏(荻区) 新任 任期3年

● 三浦 敏男氏(市場区) 再任 任期3年 (全員賛成で可決)

● 議員提出議案

● 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書の提出 (全員賛成で可決)

● 陳情・議員提出議案

● 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書 陳情者 幸田町教員組合 執行委員長 伊与田孝彦 (全員賛成で採択)